創世記第11章

文責：T

書記：ツ

11-2

時に人々は東に移り、シナルの地に平野を得て、そこに住んだ

・・・これがバベルの町、そして11-2にある「塔」が「バベルの塔」と呼ばれているそうです。

※バベル・・・メソポタミア地方の古代都市バビロンのこと。街の中心地にバビロニア神話の神を祭る聖塔（ジッグラト）があった。（今でも「エ・テメン・アン・キ」と言われるジッグラトの遺跡は残っている。）

問　バベル（バビロン）は何の象徴？

S：けと同じ。
マ：人々が傲慢になっていた、謙虚になれよ。みたいな感じ
け：都市文化の象徴。

都市文化の象徴という解釈が一般的。

問　「塔」は何の象徴？

五：神に近づくなにか、っていうイメージ。人間の智。

ハ：必要もないのに建てるところが中国くさい

人間のおごりや傲慢さではないか。

個人的には人間のちからだけで天という隔離された世界に到達しようとしている、人間の傲慢さ

SQ.歴史的な、あるいは現代における「バビロン」「バベルの塔」を挙げてみて下さい

ツ：クローン技術とか

滝：倫理的にってなんだろうか。倫理的にという言葉を使うとなんだかまやかしのような気がする。倫理的にまずいっていうのは誰が言っているのだろうか。現代で言うところの倫理的というのは平均的な一人の人を仮想して、その人が判断しているようなもの。しかし、６０億の人間の平均化した意見をとることはできるのか。

マ：東京スカイツリー。

五：原子力。最近痛い目みたし

け：判断基準として。スタートとして必要だと建てられたのならば、いいのでないか。

滝：パレスチナ問題とかっていうのも

ハ：バベルの塔の定義って何？A・上の問を参考に

ハ：都市文化の部分も入れた方がいいのではないか

問　レンガ、アスファルトは何の象徴？

S：文明の進歩
五：技術の進歩

科学技術の象徴

滝：土から出来ていることが何か意味してそう

問　有名になろう。「全地の面に散るのを免れる」って？

ツ：一致団結。

ハ：この当時は王政とかがあったのだろうかAあった。都市国家という形

五：自分達の限界を知るためにやっているという感じ。

T；誰のための塔なのだろうか
滝：バベルの住民達（自分たち）のため

バベルの塔の目的っていうのはなんだろうか

明確な目的はわかっていない

ジッグラト遺跡は神を祀る場所

松本先生

名を上げるとは、人が集まるということ。地方都市が復興のために何かやるとか。

問　結局バベルの塔を作ってた人たちの何が神の怒りに触れたのか？

都市文化に頼っているとか神への挑戦とか

問　言葉を混乱させる（多数の言語に分かれる）って何を象徴してるか？

(→ここで象徴される「言語」って、人にとってそもそも何なのか)

マ：争いのもとを生むみたいな。（目的意識が一緒）
ハ：言葉＝命。言葉を変えられることで価値観まで変わる

思考様式や価値観が複数に別れたのではないだろうか

言語の違いとは民族であったり言語、宗教ということを意味しているのではないだろうか

滝：人間に階級などが出来たのはいつ頃なのであろうか。

なんで言語が別れたのか、使っていく言葉が徐々に変わっていって、偉い人だけが話せる言語など、ここで階級というものが生まれたのではないだろうか。

SQ　バベルの塔崩壊前って人間の社会はどういうものだったと思いますか？

け：共通の価値観を持っているという意味で行きやすい世界なのかもしれない。ただし進歩とかはなかったのではないか。
S：新しいものが入ってこないのではないか

五：言葉がどこでも通じるっていうことは本当に一つのことを共有しているのだろうかっていうところで、今とあまり変わらないのではないか。

→逆に言語が分かれて人間の社会ってどうなったと思いますか？

　　　滝：もろもろの対立とかが起きてきたのでは。

言語がバラバラになったことで、もともとバラバラであったことに気がついたのではないだろうか。共通の言語があったことでディスコミュニケーションがあったということに気がついた。

　傲慢とは人間の罪のこと。それはつまり分かり合えないということ、それが人間の罪。

SQ.上の質問であったような現代の、あるいは歴史的なバベル的な弊害ってどうやって克服されるものだと思いますか？

※セム・・・ノアの息子の一人で、アブラム（後述）の先祖。セム語（アラビア語、ヘブライ語…etc）の語源でもある。

※アブラム・・・後のアブラハムと言われる聖書的に重要人物です。詳しくは来週以降の方がやってくれると思うので省略します。